

中部地方 入試問題演習

1 次のA～Eの文章は、それぞれ、中部地方の都市について説明したものです。これらを読んで、後の各問いに答えなさい。

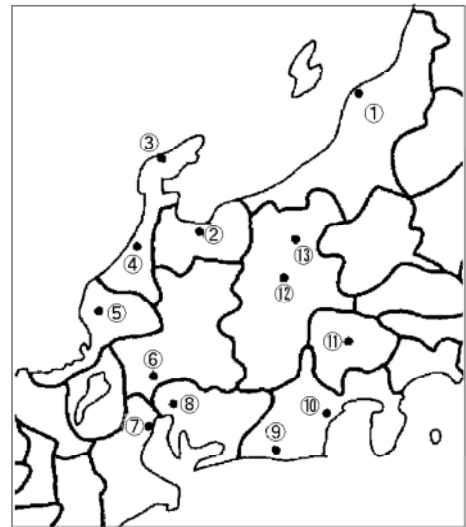
A うなぎの養殖^{ようしよく}で有名な湖の東側に位置する都市である。周辺の丘^{きゅうりょう}陵では、みかん・茶の栽培が行われている。楽器、オートバイ、自動車部品などの工業がさかんである。

B 新幹線の終点であり、日本で最も長い河川の河口がある。近くで産出される石油、天然ガスを利用した石油化学工業が発達している。

C 江戸時代は、100万石の城下町として栄え、前田氏の保護のもと、伝統工業が発達してきた。日本三大名園の1つがあり、古い街並も保存され、観光業がさかんである。

D 善光寺の門前町として発展してきた都市である。周辺には扇状地が多く見られ、戦前は養蚕がさかんであったが、近年ではりんごやぶどうなどの果樹栽培がさかんである。

E 江戸時代は、徳川御三家の尾張藩^{おわりはん}の城下町として栄えてきた。人口が200万人をこえる中部地方の中心都市である。湾岸を埋め立てた地域を中心に重化学工業が発達している。



問1 A～Eの各都市の位置として正しいものを地図中の～から選び、番号で答えなさい。また、各都市の名前も答えなさい。

問2 A～Eの各都市のうち、県庁所在地ではない都市をすべて選び、記号(A～E)で答えなさい。

問3 Aの文章中の「うなぎの養殖で有名な湖」を次から選び、記号で答えなさい。また、その湖の名前も答えなさい。



問4 Bの都市を終点とする新幹線は何ですか。

問5 Cの都市で作られている伝統工芸品として、正しいものを次から選び、記号で答えなさい。

- (ア) 西陣織 (イ) 加賀友禅 (ウ) 大島つむぎ (エ) 小千谷ちぢみ^{おぢや}

問6 C, Dの都市の気候の特色を表している文はどれですか。次からそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 年間を通じて温暖多雨で、亜熱帯植物^{しげ}が茂る。梅雨や台風の影^{えいきょう}響が強い。
- (イ) まわりが山に囲まれており、年間降水量が少なく、夏と冬の気温の差が大きい。
- (ウ) 北と南の2つの山地にはさまれ、季節風の影^{えいきょう}響を受けにくく、1年を通じて晴天の日が多い。
- (エ) 夏は高温多雨、冬は晴天の日が多く、黒潮の影^{えいきょう}響で年間を通じて温暖である。
- (オ) 冬はユーラシア大陸から吹く北西季節風^{ふう}の影^{えいきょう}響で豪雪地帯となる。

問7 次の表のア～エは日本の港のうち、輸出総額の多い港の上位4港です。Eの都市の港の輸出の様子を表すものはどれですか。次から選び、記号で答えなさい。

	主な輸出品目	輸出総額
ア	半導体等電子部品18.5% 事務用機械11.0% 精密機械10.3% 通信機器4.3%	9兆8325億円
イ	自動車24.5% 自動車部品11.1% 事務用機械5.8% 内燃機関4.7%	6兆4319億円
ウ	自動車12.8% 事務用機械6.5% 精密機械5.7% 自動車部品5.6%	6兆1087億円
エ	精密機械11.8% 事務用機械7.7% 半導体等電子部品5.4% 自動車部品4.6%	4兆4917億円

問8 Eの都市の近郊^{きんこう}にあり、陶磁器で有名な町を次から選び、記号で答えなさい。

(ア)伊万里 (イ)信楽^{しがらき} (ウ)瀬戸 (エ)豊橋

(晃華学園)

2 次の(A)～(J)の文章は、中部地方の都市について説明しています。下の問1～3に答えなさい。

問1 次の文章は、次の地図中のどの都市について説明していますか。その都市名を下の中から選んで記号で答えなさい。また都市の位置を地図中の1～20から選んで番号で答えなさい。(地図中の1～20は、下のア～トの都市のいずれかを指しています。)

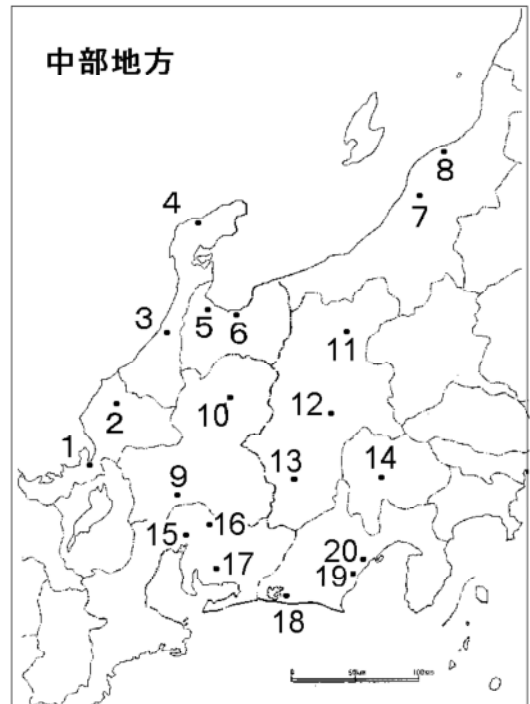
- (A) 近くに良質^{とう}の陶土を産出し、鎌倉時代から陶磁器の町として栄えてきた日本を代表する窯業都市。食器・陶器の置物^{おきもの}(ノベルティ)、電気絶縁部品などの生産がさかんである。
- (B) 天竜川^{てんりゅう}の水源の1つとなっている湖の西岸にある工業都市。第二次世界大戦まで製糸工業がさかんであったが、戦時中に光学兵器工場が移ってきたことがきっかけとなり、戦後をカメラ・時計などの(a)機械工業が発達した。現在は、電気機械・電子工業の発展が著しい。
- (C) 日本一の長さ^{ほこ}を誇る(b)川や阿賀野川^{あがの}の河口に発達した古くからの港町で、北陸地方では最大の都市。近くで産出される石油・天然ガスでを利用した石油化学工業が発達している。
- (D) (c)川の下流域に位置する都市。北陸工業地域の中心地で、化学・機械などの工業が中心であるが、江戸時代から家庭薬で知られ、全国的な行商で有名な売薬の生産は、現在も行われている。
- (E) かつては甲州街道^{こうしゅうかいどう}の宿場町として栄え、製糸業などもさかんであった都市。電気機械工業などのほか、ワイン醸造・宝石加工・水晶細工といった特徴のある工業が発達している。
- (F) 江戸時代には、尾張藩^{おわりはん}の城下町として栄えた。(d)平野の南端にある中京圏^{ちゅうけいけん}の中心都市。中京工業地帯の中心で、貿易港としても重要な役割を果たしている。機械・自動車・鉄鋼・化学などの重化学工業がさかんである。
- (G) 江戸時代に加賀百万石^{かが}の城下町として栄え、現在も九谷焼・加賀友禪^{ゆうぜん}(絹織物)・金箔^{ばく}などの伝統産業がさかんであることで有名な都市。市内には日本三名園のひとつである「兼六園^{けんろくえん}」がある。
- (H) (e)湾西岸の水産都市。まぐろ・かつおの(f)漁業^{ぎょ}の根拠地として栄え、缶詰^{かんづめ}などの水産加工業もさかんである。
- (I) 鎌倉時代中ごろから善光寺^{ぜんこうじ}の門前町、江戸時代は門前町と、北国街道の宿場町として発達した都市。高速道路の開通でIC(集積回路)など電子部品工業がさかんになってきた。近郊には、リンゴやアンズ畑が広がっている。
- (J) かつては今川氏や徳川氏の城下町として栄え、宿場町としてもにぎわった都市。全国一の お

茶の集散地として有名であり、周辺の丘陵地ではミカンの栽培がさかんである。付近の登呂遺跡や久能山は、観光地として有名である。

ア 長野	イ 焼津	ウ 新潟	エ 飯田	オ 金沢
カ 福井	キ 輪島	ク 岡谷	ケ 瀬戸	コ 燕
サ 浜松	シ 岡崎	ス 静岡	セ 甲府	ソ 岐阜
タ 名古屋	チ 敦賀	ツ 富山	テ 高山	ト 高岡

問2 下線部の ~ について、次の(1)~(6)の問いに答えなさい。

- (1) 下線部 について、この湖の名を答えなさい。
- (2) 下線部 の下流域で発生した公害病の原因となった物質の名を答えなさい。
- (3) 下線部 に位置する、下の(X)と(Y)の文にあてはまる都市名を答えなさい。
 (X) 矢作川中流域にある日本最大の自動車工業都市。
 (Y) 第二次世界大戦後、石油化学コンビナートを建設され、石油精製、化学肥料・化学繊維工業を中心に発展している都市。コンビナートから排出されたガスが原因で、多数のぜんそく患者が発生した。
- (4) 下線部 について、まぐろ漁の際に行われる漁法について、最も適したものを下のア~エより1つ選んで記号で答えなさい。



ア 巻き網漁 イ 底引き網漁 ウ はえなわ漁 エ 定置網漁

- (5) 下線部 について、茶が海外に輸出されている主要な港を下のア~エより1つ選んだ記号で答えなさい。

ア 清水港 イ 新湊港 ウ 伊東港 エ 敦賀港

- (6) 下線部 について、この山の南斜面で栽培されている代表的な農作物名を下のア~エよりひとつ選んで記号で答えなさい。

ア りんご イ ぶどう ウ びわ エ いちご

問3 (B)・(C)・(D)・(F)・(H)の文章中の空欄(a)~(f)にあてはまることばを入れなさい。

(女子学院)

【解答】

1

問1 (位置 - 名前) A 9 - 浜松(市) B 1 - 新潟(市) C 4 - 金沢(市)

D 13 - 長野(市) E 8 - 名古屋(市)

問2 A 問3 (記号)(工)(名前) 浜名湖 問4 上越(新幹線)

問5 (イ) 問6 C (オ) D (イ) 問7 (イ) 問8 (ウ)

2

問1 (A) 1 6 , ケ (B) 1 2 , ク (C) 8 , ウ (D) 6 , ツ (E) 1 4 , セ

(F) 1 5 , タ (G) 3 , オ (H) 1 9 , イ (I) 1 1 , ア (J) 2 0 , ス

問2 (1) 諏訪湖 (2) 有機水銀 (3)(X) 豊田市 (Y) 四日市市 (4) ウ

(5) ア (6) エ

問3 (a) 精密 (b) 信濃 (c) 神通 (d) 濃尾 (e) 駿河 (f) 遠洋